

平成 29 年 10 月吉日

各 位

2017 年 11 月度

「金融マーケティング研究会」

開催のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より皆さま方には大変お世話になっており、厚くお礼申し上げます。

さて、私ども「金融マーケティング研究会」では、今日のような厳しい経営環境の中にあって共に打開の道を探る目的で、金融機関の皆さま方にお集まりいただき、主としてコマーシャルバンキングやリテール分野の戦略課題と将来について、研究会を開催しています。

そこで、2017 年 11 月度の研究会は、別添資料のとおり開催したく、ご案内申し上げます。

当研究会と致しましては、この度、各金融機関の皆さまをご招待させて頂き、当研究会へのご入会をご検討して頂く機会にして頂ければ幸いです。

ご多用中とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご参加くださいますよう宜しくお願い申し上げます。

敬具

【開催日時及び会場】

■東京会場

日時：平成 29 年 11 月 28 日(火) 13 時 30 分～15 時 30 分(含む質疑)

会場：金融財政事情研究会 本社ビル 2 階 会議室

東京都新宿区南元町 19 番地 TEL03-5366-8805

■大阪会場

日時：平成 29 年 11 月 29 日(水) 13 時 30 分～15 時 30 分(含む質疑)

会場：社団法人大阪銀行協会 大阪銀行倶楽部 本館 5F 1 号室

大阪府中央区谷町 3-3-5 TEL:06-6942-1375

* 当研究会では受講票をお出ししておりません。恐縮ですが、当日受付にてお名刺を頂戴いたします。

《お問い合わせ》

金融マーケティング研究会 事務局 担当：山内・馬場・佐野

〒160-0007 東京都新宿区荒木町 2-3 きんざいセミナーハウス 4 階

TEL:03-5366-8805/FAX:03-3357-7512

e-mail:marketing-kenkyukai@kinzai-jyohou.jp

●2017年11月度 金融マーケティング研究会 テーマ及び講師

【開催テーマ】

『地域金融機関としての生き残り戦略を考える』

～金融行政方針の本質から「即効性のある事業活動モデル」の姿を解き明かす～

日本銀行によるマイナス金利政策の実施が続く中、個人向けカードローンやアパートローンへの取り組み姿勢の見直し等個別金融機関を取巻く環境は更に厳しさを増しています。一方で、地域金融の中核を担う金融機関に対しては、地域産業の育成による地域活性化を図るべく「事業性評価機能の高度化」と「顧客本位の業務運営」を前提とした新たなビジネスモデルの確立が求められています。また、Fintechに代表される新たな技術を活用した金融ビジネスへの対応は、避けて通れない状況にあります。

そこで今回の研究会では、個別機関として存続する上で検討すべき要因を明確にするとともに、新たな活動モデルの指針を解説し、併せて平成29事務年度金融行政方針の解説も含め、金融機関としての生き残り戦略を営業現場でどのように実践すべきか「あるべき事業活動モデルと運営方法」を考察します。

【講演概要】

- ・事業性評価機能強化を加味した「担保保証に依存しない融資」の運営方法
- ・顧客本位の営業体制を考慮したカードローンやアパートローンへの対応方法
- ・AI機能の活用も視野に入れた「新たな情報活用モデル」による業務運営への適用方法

【講師】

本田 伸孝（ほんだ のぶたか）氏
株式会社HFMコンサルティング 代表

【略歴】

- 1983.4 北海道拓殖銀行(支店業務／商品開発／カード業務／再生支援・債権管理回収)
- 1998.4 社団法人金融財政事情研究会 調査研究部主席研究員(コンサルティング業務を担当)
- 2001.7 株式会社金融財政総合研究所 設立 取締役事業部長(コンサルティング業務を担当)
- 2012.2 株式会社HFMコンサルティング設立 代表取締役(現職)
- 岡山大学 地域総合研究センター アドバイザー (2014～継続中)
- 農林中央金庫(農中アカデミー)主催 「審査・管理・回収業務研修」講師 (2015～継続中)

※コンサルティング実績

都市銀行、地方銀行、信用金庫(経営ビジョン策定、CRM 機能構築、格付システム構築、法人融資モデル構築等)、全国商工会連合会(経営分析システム構築)、大手SIベンダー(情報活用基盤構築)等多数

